

Title	三田哲学会活動報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	2025
Jtitle	哲學 (Philosophy). No.155 (2025. 3) ,p.255- 256
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000155-0255

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三 田 哲 学 会 活 動 報 告

〈三田哲学会 2024 年度総会議事録〉

日時： 2024 年 5 月 15 日（水）12:15～

場所： オンライン（Zoom）

出席者（敬称略）： 遠山，小倉，渡邊，西川，菅，村上，伊澤，荒畑，大森，峯島，
平井，田中，上枝，柏端，近藤

報告事項

1. 編集担当より、『哲学』152 集・153 集が刊行されたこと，2024 年度の『哲学』特集号は社会学専攻が担当することが報告された。
2. 庶務担当（研究支援関係）より，2023 年度実績（講演会補助 7 件，学会開催補助 1 件）が報告された。

協議事項

1. 2024 年度の役員について提案があり，承認された。
2. 会計担当より，2023 年度決算報告および外部監査報告，2024 年度予算案提案がなされ，承認された。
3. 会員の異動について，入会 13 件（高谷遼平氏（日本学術振興会特別研究員 PD・柏端先生推薦），根本智氏（上智大学大学院博士前期課程・紹介者なし），宇佐美杏奈氏（慶應義塾大学通信教育課程・紹介者なし），太幡直也氏（愛知学院大学総合政策学部准教授・菅先生推薦），清水優菜氏（国士舘大学文学部任期付き講師・渡邊福太郎先生推薦），福富隆志氏（南九州大学人間発達学部助教・渡邊福太郎先生推薦），今井裕紀氏（新潟国際情報大学経営情報学部講師・菅先生推薦），佐藤雄一郎氏（慶應義塾大学大学院社会学研究科博士課程・渡邊福太郎先生推薦），宮本聡介氏（明治学院大学心理学部教授・菅先生推薦），野地洋介氏（慶應義塾大学・論理と感性のグローバル研究センター共同研究員・北中先生推薦），飛田操氏（無所属・今井先生推薦），上島淳史氏（東北大学大学院文学研究科特別研究員（2024 年 4 月より文学部人間科学専攻助教）・菅先生推薦），林洋一郎氏（慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授・菅先生推薦））および退会 2 件（金子善彦氏（元慶應義塾大学文学部教授），飛田操氏（無所属・福島大学名誉教授※入会と同時に退会））について承認された。
4. 『哲学』の原稿執筆者の会員資格について，以下の運用方針が決定された。
 - ・ 特集号については，投稿論文と寄稿/招待論文などにセクションを分け，後者の著者については非会員であっても良い。

- ・ 通常号および特集号の投稿論文については、責任著者あるいは第一著者が会員であれば、連名著者は非会員であっても良い。

5. 『哲学』のオンライン化も視野に入れた費用削減のための対策について、各専攻からの意見を検討し、当面は以下のようにすることに決定した。

- ・ 2025 年 4 月の印刷部数および各専攻への配分については、今年度の過不足の状況を踏まえて決定する。
- ・ 印刷費用の削減については会計幹事や国際文献の担当者の方と相談し、具体的な案を考える。
- ・ 『哲学』の冊子配布が学生への会費還元の重要な事項であるうちは継続することになるため、学生への還元方法について、学生からの会費徴収に関わる問題とあわせて、文学部内の 4 学会で足並みを揃えながら検討していく。